

□ 庁舎統合方針（案）【改定版】に関する市民説明会及びパネル展示の実施結果

1 市民説明会

■ 実施概要

開催日	時 間	場 所	来場者数
11月19日（土）	午前10時から	田無庁舎	11人
	午後3時から	防災センター	5人
		計	16人

■ 主な意見

【統合庁舎】

統合庁舎の概要だけでも良いので、最終形を示してほしい。

統合庁舎の最終形が見えないと、暫定案には賛成できない。

庁舎は200年持つような施設にしてほしい。

【庁舎の位置】

市中心エリアでの統合の可能性はあるのか。

交通利便性を考えると市中心エリアにこだわる必要はない。

市中心エリアでの統合は難しいと思われるから、その検討に労力を注ぐべきではない。

市中心エリアにおける統合の結論を出すタイムリミットを明確にしてほしい。

市中心エリアでの統合にこだわる必要はない。保谷庁舎で統合すべき。

最終的に保谷庁舎での統合を考えているのではないか。

ひばりが丘中学校の敷地で庁舎統合はできないのか。

用地取得をしてまで新たな用地で統合する必要はない。

統合庁舎の位置を早く決めてほしい。

統合庁舎の敷地は、将来的に同一敷地で建替えが行えるように考えてほしい。

【市民参加】

広報の仕方を工夫してほしい。市報にも詳細な内容を掲載してほしい。

庁舎統合方針や概要版の資料配布をもっと広く行うべき。

市民の関心を高める取組をもっと行ってほしい。

市民への情報提供が不足している。

市民意見を出し合っ方針をつくる手法を考えてほしい。

【仮庁舎】

保谷庁舎に仮庁舎を建てればよい。

【方針案の内容】

仮庁舎を整備することにより、田無庁舎臨時駐輪場の代替はどこに確保するのか。

来庁者駐車場は保谷庁舎分も含めて駐車台数に問題ないのか。

公用車駐車場の借地を想定している南町自転車保管所の代替の目途はあるのか。

庁舎間連絡バスの経費削減が「要検討」になっている理由は。

統合庁舎の位置について「新たな用地」がなくなった理由は。

庁舎統合後の保谷庁舎の市民サービスはどうなるのか。

庁舎統合方針の内容をもっとわかりやすい言葉にしてほしい。

「庁舎及び周辺施設の概要」で、各施設の敷地面積の考え方をわかりやすくしてほしい。田無庁舎と保谷庁舎の一団地になっている敷地面積がわかりづらい。

暫定的な対応方策には反対である。

【その他】

身近な場所で市民サービスを受けられるコンビニエンスストアでの証明書交付サービスが開始されるが、マイナンバーカードの高齢者への普及率は。

基礎調査報告書の検討は、いつの間にかなくなっているのでは。

庁舎統合は政治的な問題であることから、市長が決断すべき。

公民館は他の公共施設とは違うのだから、簡単に移設するとか考えないでほしい。

2 パネル展示

■ 実施概要

開催日	時 間	場 所	来場者数
11月10日(木)	午後6時30分から 午後8時30分まで	ひばりが丘図書館	12人
11月12日(土)	午前10時から 午後4時まで	西東京いこいの森公園 (市民まつり)	121人
11月13日(日)	午前9時から 午後3時30分まで		192人
11月17日(木)	午後1時30分から 午後4時30分まで	芝久保公民館	25人
	午後6時30分から 午後9時30分まで	柳沢公民館	8人
11月18日(金)	午後1時30分から 午後4時30分まで	ふれあいセンター	10人
11月22日(火)	午前10時から 午後4時まで	保谷庁舎	31人
11月28日(月)	午前10時から 午後4時まで	田無庁舎	27人
		計	426人

■ 主な意見

【庁舎統合の必要性】

保谷庁舎は老朽化や耐震対応の課題があるのであれば、大地震が起きる前に庁舎統合に向けた一刻も早い対応が求められていると思う。

庁舎が2つある必要はない。無駄である。

【庁舎統合の時期】

保谷庁舎敷地に仮庁舎を建て、二庁舎体制が継続したとしても、平成45年の本統合時に解消すればよいのではないかと。

庁舎統合は、田無庁舎の耐用年数である平成45年度を目指すのが現実的で良いと思う。そのための暫定的な対応方策は必要だと思う。

何で仮庁舎を整備するのか。早く統合すべき。

【統合庁舎】

市のまちづくりを基本に、統合庁舎の検討をするべき。

将来的な庁舎の規模は、20,000㎡も必要ないのではないかと。

【庁舎の位置】

市の中心で統合すれば、田無の人も保谷の人も反対しないと思うから、良い案だと考える。

ひばりが丘地域は、保谷も田無も行きづらい。市中心エリアで統合してほしい。

市中心エリアでの統合は望ましいと思うが、新たに土地を取得してまで行うのは反対である。

市中心エリアを検討するのであれば、東大農場しかない。

東大生態調和農学機構のキャンパス整備にあわせ、統合庁舎も建設すればよいのではないかと。

田無庁舎が駅から近く利便性が高いので、本統合は田無庁舎の場所にすべきである。

保谷庁舎は交通の便が悪いので、田無庁舎で統合すべき。

1つの庁舎で市民サービスが完結するのは良いことである。田無庁舎は利便性が高いので、なお良い。

田無庁舎で市民サービスの集約ができるのであれば、便利になっていい。

庁舎統合は、イングビルと田無駅南口自転車駐車を活用したらどうか。

田無庁舎での統合は反対。

庁舎はどこにあってもよいから、交通利便性の向上を目指してほしい。バスの乗り継ぎになるような場所は避けてほしい。

統合庁舎の場所として、●●●●（田無庁舎近隣の民間施設）の土地を検討してはどうか。

統合庁舎の場所として、ひばりが丘中学校の跡地を活用してはどうか。

【二庁舎体制】

危機管理室と市長がいる場所が離れているのは課題ではないか。何らかの対策を望む。

庁舎が2つあることで、職員の時間的ロスや定例議会中に課長、部長等の上司が職場を長く空けることは課題である。

仮庁舎を整備するのは無駄であるから、二庁舎体制を継続してもよいのでは。

市民は二庁舎でも支障はないため、一庁舎にする必要性が感じられない。

【現庁舎】

保谷庁舎の対応として、暫定的な対応方策は理解する。

老朽化が著しい保谷庁舎の取壊しに賛成する。

保谷庁舎はいつまで使えるのか。

保谷庁舎の耐震診断を実施し、耐震性能を明らかにするべき。そのうえで、保谷庁舎の取扱いを考えるべきでは。

田無庁舎は50年以上使えるのでは。

【市民参加】

市民に情報提供することは重要であり、パネル展示の取組は評価する。

市民説明会では、反対する人の偏った意見が多くなるため、パネル展示の取組は良いのではないか。

行政の案に賛成の人は、わざわざ市民説明会に行かないため、パネル展示のような取組で、もっと賛成意見を拾うべきではないか。

庁舎統合に関する市民周知が足りない。

庁舎統合は市民参加で考えるべき。

市民参加の手法として、専門家（大学教授）を入れて、市民との議論をする場を設ければ、納得できなかったとしても理解が得られるのでは。

各地域の代表を市民から出して検討したほうがよい。

保谷庁舎の耐震対応は平成 32 年度までに行えばよいので、年内の方針決定ではなく、1 年間市民との議論の場を設けるべき。

【市民サービス】

どこで庁舎統合するにせよ、市民サービスの利便性を考えるべき。

地域包括と子育てのエリアを統一して、市民サービスのあり方を検討してほしい。

身近な場所で市民サービスを受けられる仕組みを考えてほしい。

公民館でも市民サービスを受けられるようにしてほしい。

支所を分散配置し、市民サービスの利便性を向上させるべきでは。

各地域にセンターを設けて、窓口機能を分散してはどうか。

市民サービスのあり方については、分散配置型も検討すべき。

ICT を活用すれば、様々な窓口機能を分散化することが可能ではないか。

小中学校の空き教室を庁舎窓口機能の分散化に利用してはどうか。

市民サービスの維持・向上が一番大切であり、そのための交通利便性は非常に重要である。

田無・保谷間の交通利便性の向上をしてほしい。

田無・保谷間のはなバスと民間バスの増便対応が必要では。

庁舎間連絡バスは、市民も乗車できるようにし、存続するべき。

庁舎が遠くなって困るので、保谷駅や保谷庁舎から田無庁舎への無料シャトルバスを出してほしい。

市中心エリアに庁舎を整備するなら、交通利便性に留意すべき。

保谷庁舎取壊し後の窓口配置はどうなるのか。

保谷庁舎がなくなると不便になるので、窓口を設置してほしい。

保谷庁舎敷地にも窓口サービスが残るので安心した。

保谷庁舎側でも、田無庁舎と同様の市民サービスを受けられるようにしてほしい。

コンビニ交付サービスが開始されるなら、庁舎に行くことはほとんどなくなる。

【仮庁舎】

仮庁舎を建てることは理解できるが、保谷機能の移転に合わせてコンパクト化を図らなければ意味がない。プレハブ3階建て程度でよいのでは。

仮庁舎を建てなくても、工夫して保谷庁舎機能を再配置できないのか。

保谷庁舎の部署は、仮庁舎を建てないで田無庁舎に全て入れることはできないのか。

人口が減り税収も下がる中で、仮庁舎に15億円もかけるのはもったいない。今ある公共施設を有効活用していくべきである。

仮庁舎の整備は無駄だと思うので反対である。

保谷敷地内に仮庁舎を建てるべき。

旧泉小学校に仮庁舎を建ててもよいのでは。

仮庁舎を整備することに異論はないが、市民広場でない方がよい。

【方針案の内容】

暫定的な対応方策は賛成である。

この案の良し悪しが判断できない。

市がいろいろ考えて結論を出したのだろうが、一般市民には理解しづらい。

平成45年度の庁舎統合における、庁舎整備基金積立の想定額を示してほしい。

平成45年度の庁舎統合に向けて、庁舎整備基金が積み立てられるのか不安。

土地の価格が高い田無庁舎敷地の売却し、本統合の費用に充ててはどうか。

保谷庁舎取壊し後の跡地活用はどうなるのか。

庁舎統合方針（案）の「2. 庁舎統合に向けた工程」は、現在を基準として「〇〇年後」と表現したほうがイメージしやすい。

【その他】

合併時に統合庁舎を建てていればよかったと思う。
どの案であっても全員が賛成することはないから、早く決定すべき。
庁舎統合は長い期間丁寧に検討してきたのだから、そろそろ決定してもよいのではないか。
検討の時間が長すぎる。早く結論を出してほしい。
来年の市長選挙で市長が変わったら、現在の庁舎統合の方向性も変わってしまうのか。
健診会場は、西武新宿線の南側にも設けてほしい。小さい子供を連れて、保谷庁舎まで行くのはとても遠い。
合築複合化とは切り離したことをちゃんと説明すべき。
田無公民館と中央図書館の建物は利用できないのか。
合築複合化を進めてほしい。中央図書館の拡充を目指すべきであり、市民会館の場所は、駅から遠くない。
市民会館は不要ではないか。そこで中央図書館を建設してはどうか。
市民会館は売却すべき。
田無公民館を市民会館の場所に移転させないでほしい。
福祉施設にお金をかけないのに、庁舎にお金をかけるのはおかしい。